

平成 21 年度独立行政法人環境再生保全機構地球環境基金助成事業

## 南橋エコプロジェクト「生徒の赤城体験」 ～ 赤城山のフィールドを通して「自然環境を考える」～

主催：赤城クリーン・グリーン・エコネットワーク

共催：前橋市立南橋中学校、赤城自然塾

### 実施概要

期日：平成 21 年 9 月 10 日(木)

場所：赤城山

対象：前橋市立南橋中学校 1 年生 206 名（6 クラス）

- 1．赤城周辺の現植生と、過去の植生比較を通して遷移の変化を知る。
  - 2．上記 1 の現況を通じて観光開発等、人の行為によつての周辺のダメージを考える。
  - 3．マツ枯れやナラ枯れの原因を自分なりに考察する。
- 以上から自然にとっては何が望ましいか、また人間にとってどのような自然が望ましいかを考察。

### 実施報告

総合的講演 赤城山のフィールドを通して「自然環境を考える」

講師 吉田 龍司（群馬県自然保護連盟事務局長）

場所 前橋市赤城少年自然の家

時間 8:10～8:25

説明ポイントへ移動

移動時間 5 分～30 分

移動場所 覚満淵東端、 覚満淵水門、 ビジターセンター、 旧赤城神社、  
覚満淵入り口ミズナラ林、 少年自然の家カッター艇庫左右のミズナラ林

分科会 時間 8:40～12:12

覚満淵東端 小暮市郎（赤城自然塾） 15 分未満

湿原から森林へ（植生の移り変わり）

（触れられたら赤城山の生い立ちについて）



覚満淵水門 片山満秋（群馬県自然保護連盟副理事長） 25 分未満

高層湿原の水生物について



ビジターセンター 西田 真吾（国立赤城青少年交流の家） 15 分未満

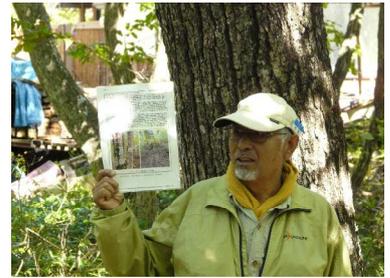
パネル、剥製等の展示物を利用した自然環境の解説

時間調整として利用

旧赤城神社 篠原 豊（赤城姫を愛する集まり事務局長） 15分未満  
森林 = 閉鎖された環境



覚満淵入り口ミズナラ林 吉田龍司（群馬県自然保護連盟事務局長） 15分未満  
赤城山の森林植生について



小年自然の家カッター艇庫左右のミズナラ林 剣持雅信（CCC 関東事業部専務理事）  
ネイチャーゲーム等（お宝さがし） 30分未満

